

仕様変更のご案内

FL1E形 スマートリレー

FL1E形スマートリレー ベースモジュール（バージョン9以降）のパスワード機能強化の仕様変更についてご案内いたします。

対象機種および実施時期

- FL1E形 スマートリレー ベースモジュール（バージョン9以降）
- WindLGC（バージョン6.3）
 ※FL1E形 スマートリレー ベースモジュール（バージョン9以降）をご使用いただくには、パスワード機能の使用／不使用に関わらず、バージョン6.3以上のWindLGCが必要です。アップデート方法については次ページをご参照下さい。

対象機種	実施時期
FL1E-B12RCA	2013年12月下旬
FL1E-B12RCC	2013年12月下旬
FL1E-B12RCE	2013年12月下旬
FL1E-H12RCA	2014年1月下旬
FL1E-H12RCC	2013年12月中旬
FL1E-H12RCE	2013年12月下旬
FL1E-H12SND	2013年12月下旬

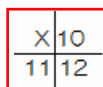
※上記実施時期以降、順次導入いたします。ただし、流通在庫等の状況等により、実際にお届けできる時期が変わる場合があります。

バージョン確認方法

（製品本体）



拡大図



バージョン9
を示します

（個装ケース上シール）



バージョンアップの内容

ベースモジュール（バージョン 9）ではパスワード機能を強化し、プロトコル・アナライザなどを使用したパスワードの盗取によるユーザープログラムの改ざん・消去・盗難を防ぎます。

ベースモジュールに格納しているパスワード付きのプログラムを WindLGC にアップロードする場合、送信されるパスワードに以下の違いがあります。

バージョン 8 以前： パスワードが暗号化されず送信される。



バージョン 9： 暗号化されたパスワードが送信される。

WindLGC のアップデート方法

下記の方法で、お使いの WindLGC をバージョン 6.3 へアップデートしていただけます。
公開時期は、2013 年 9 月中頃を予定しております。

【方法①】

弊社ホームページ「IDEC メンバサイト」より WindLGC バージョン 6.3 のアップグレードファイルをダウンロードし、インストールする。

<http://www.idec.com/jpja/windlgc>

【方法②】

WindLGC のアップデートセンタ機能を使って、WindLGC バージョン 6.3 へアップデートする。

※1 バージョン 6.2 以前の WindLGC で作成いただいたユーザープログラムは、WindLGC バージョン 6.3 で開き、バージョン 9 以降のベースモジュールへダウンロードしてご使用いただけます。

ご参考：メモ리카ートリッジをご使用の場合

本バージョンアップはメモ리카ートリッジのご使用方法に影響を与えません。

※1 メモ리카ートリッジ（紫色：FL1E-PM4）を使用して、FL1C 本体、FL1D 本体または FL1E 本体（バージョン 8 以前）に保存されているユーザープログラムを FL1E 本体（バージョン 9 以降）にコピーできます。

※2 メモ리카ートリッジ（茶色：FL1C-PM3）に FL1D 本体を使用して書き込んだユーザープログラムが保存されている場合のみ、FL1E 本体（バージョン 9 以降を含む）にコピーできます。

メモ리카ートリッジ（茶色：FL1C-PM3）に FL1C 本体を使用して書き込んだユーザープログラムが保存されている場合は、FL1E 本体にコピーできません。またメモ리카ートリッジ（茶色：FL1C-PM3）に FL1E 本体を使用して、ユーザープログラムを書き込むことはできません。

※3 メモ리카ートリッジ（黄色：FL1A-PM1、赤色：FL1A-PM2）は、FL1E 本体（バージョン 9 以降を含む）では使用できません。